

伝統的木造軸組構法住宅の耐震性能検証実験報告書

平成21年3月

財団法人 日本住宅・木材技術センター

目 次

1	業務の目的と内容	1
1.1	業務の目的	2
1.2	業務の内容	2
1.3	具体的な業務実施項目	2
1.4	実施体制	3
2	伝統的木造構法の実物大性能検証実験	7
2.1	目的と概要	8
2.2	試験体	11
2.3	試験方法	43
2.4	A棟の結果	66
2.5	B棟の結果	112
2.6	まとめ	154
2.7	関係者リスト	155
3	限界耐力計算に基づく設計法の構築	157
3.1	検討方針	158
3.2	検討メンバー	158
3.3	伝統的木造建築物 構造設計指針・内容案	158
4	振動台実験建物の詳細解析	179
4.1	振動台実験建物の詳細解析の概要	180
4.2	モデルK a	185
4.3	モデルI s	191
4.4	モデルK o	194
4.5	モデルA r	195
4.6	モデルM a	198
4.7	モデルY a	202
4.8	モデルN a	206
4.9	モデルM i	220
4.10	今後の課題	237

5	材料問題の研究	239
5.1	検討の目的	240
5.2	背景	240
5.3	検討メンバー	241
5.4	検討内容	242
5.5	強度データの検討	244
6	伝統構法の分類	249
	はじめに	250
6.1	検討の方針	251
6.2	検討の方法	252
6.3	アンケート調査結果の概要	263
6.4	今後の検討に向け	279
7	振動実験建物の要素実験の検討	281
7.1	検討方針とメンバー	282
7.2	試験棟の要素試験体の検討	284